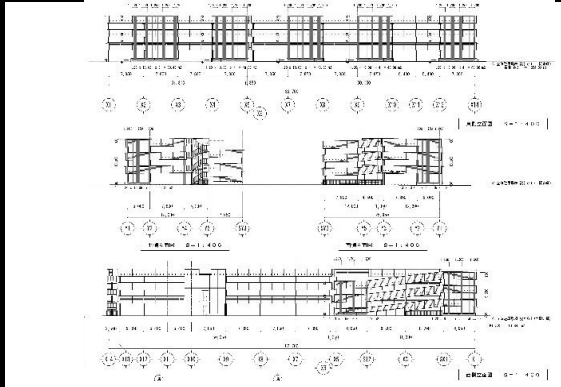


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	中国自動車道 福崎高速道路事務所	階数	地上3階
建設地	兵庫県神崎郡福崎町西田原字東水	構造	S造
用途地域	準工業地域、その他	平均居住人員	233 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年6月 予定	評価の実施日	2021年9月30日
敷地面積	23,951 m ²	作成者	都市環境設計 中谷 薫
建築面積	1,692 m ²	確認日	
延床面積	4,730 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.5

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.1

LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 2.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合	自走式の立体駐車場で一般建築物(閉鎖型駐車場)ではなく、開放性のある建物として設計し、換気設備や建築材料(内装)の使用を極力無くした設計をした。	その他 特に無し
Q1 室内環境	各階、換気設備を設けずに、自然換気が出来るように外周部に十分な開放性のある外壁面とした。	Q3 室外環境(敷地内) 外壁面には緑化ワイヤーを設けるなど極力植栽を配置した。
LR1 エネルギー	外壁部の開口を開放し、自然換気・自然排煙・自然採光を積極的に利用した。	LR3 敷地外環境 外壁面には極力植栽を配置し、景観に配慮した。
Q2 サービス性能	主要構造部において防錆対策として溶融亜鉛メッキ仕上げを採用した。	
LR2 資源・マテリアル	構造部材と仕上げ材が容易に分解できる構造としている。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される